

令和3年度 区民利用施設の管理運営に係る事業計画書

施設名：横浜市中本牧コミュニティハウス

指定管理者：一般社団法人 中区民活動支援協会

館長名：名木 齊

1 管理運営の基本方針について

(1) 重点項目

横浜市地区センター条例及び中区区政運営方針に基づき、地域の方々がどなたでも気軽に交流できる公の施設として、以下のように管理運営を行ってまいります。

ア 営利のみを目的とする利用及び横浜市地区センター条例の設置趣旨に反する利用、並びに法令に違反する利用以外、**誰もが平等かつ公平・公正に利用できるよう管理運営**します。

- ・多目的室・会議室・和室等、施設を占有して利用する申込みについて、公平・公正になるよう「利用申込手続きマニュアル」を作成し、掲示や広報等によりご利用者にお知らせします。
- ・自主事業や行政が主催・共催する事業、また、福祉目的に沿った事業など公共性の高い事業は優先的に利用できるよう「優先利用マニュアル」を作成し、ご利用者にお知らせします。

イ 少子・高齢化の進展とともに顕在化しつつある地域課題解決に向け、第4地区南部元気づくり推進協議会や地域の各団体・行動グループ・地域施設と連携し、**元気で安心して暮らせる街づくり**を目指してまいります。

ウ 近隣小学校や警察署、防犯協会や各種ボランティア団体と協調し、「こども110番の家」等児童・生徒の安全対策を図り、**セーフティタウンの形成**を促します。

エ 地域の交流を促す事業だけではなく、市・区の重点事業について、速やかに浸透するような事業を展開し、**ぬくもりのある地域・活力ある地域づくりの拠点**となるよう運営管理します。

オ 地球温暖化防止のため、循環型社会、低炭素社会の形成に向けて、何をなすべきか・どうすべきか等考え、**実践する担い手づくりとサークルづくりの拠点**とします。

カ 安全快適に施設をご利用できるよう、施設・設備の保守を図るとともに、各種マニュアルを作成し、**日常点検・巡回を強化**します。

キ 管理経費の低減を図り、新たなニーズに対応する原資とするため、中本牧コミュニティハウス「こどものあそびば」について、地域住民やご利用者によるボランティア団体を結成し、草刈や砂場の清掃等を行い、**環境美化の向上**を図ります。

ク 掲示物や案内文・申込書等について、専門用語を使わず、**分かりやすい平易なもの**とします。

ケ 窓口に老眼鏡を常備し、**高齢者の方に無料で貸し出**します。

(1) 数値目標

上記した重点項目達成のため、温もりのある施設となるよう「おもてなしの心」をもって管理運営し、コロナ禍において、**感染症対策に注力し前年度並みの入館者数**を目指します。

【参考】年間入館者数の推移	H29年度：70,134人
	H30年度：73,198人
	R元年度：57,745人

2 組織体制

- (1) 管理運営に必要な組織、人員体制
- (2) 個人情報保護等の体制と研修計画
- (3) 緊急時の体制と対応計画

2 組織体制

- (1) 管理運営に必要な組織、人員体制について

館長と常勤職員は、日・祝日、早番・遅番等勤務区分毎に必ず1名以上配置し、スタッフを統率します。

運営担当スタッフ6名は（午前当番・午後当番・夜間当番の3班で各2名）、各当番1名体制で半月毎に交代勤務し、安全・快適にご利用できるよう館の運営業務にあたります。

美化担当スタッフ2名は、1名体制で半月毎に交代勤務し、日常清掃業務を行います。

交代時には、スタッフが重なるように出勤・退勤し、円滑な引継ぎをします。さらに、業務連絡簿により、業務や利用者ニーズ等の連絡事項を伝達して情報を共有します。

職 種	人 数	勤 務 体 制	業 務 内 容 等
館長	1	勤務時間 8:45~17:15 13:15~21:15 休憩時間	・管理方針・事業計画に関すること ・個人情報保護・事故防止に関すること。 ・各種連絡調整に関すること。他
常 勤 職 員 (主任)	2	勤務時間内に 1時間 休日 1週につき2日	・庶務・経理に関すること。 ・自主事業に関すること。 ・統計処理に関すること。 ・広報に関すること。 ・消防計画に関すること。他
運 営 担 当 スタッフ	午前：2 午後：2 夜間：2	9:00~13:00 13:00~17:00 17:00~21:00 事務引継のため、 勤務時間内に15 分の早出出勤と 勤務時間内に15 分の休憩時間あ り。	・受付、案内及び用具等の貸出に関する こと。 ・館内整理等利用に関すること。 ・施設及び用具類の保全に関するこ と。 ・軽易な日常清掃業務。 他
美 化 担 当 スタッフ	2	8:00~11:00	・館内の清掃業務。 ・敷地内の清掃・除草等。 ・軽易な小破修繕。 他

(2) 個人情報保護等の体制と研修計画

ア 個人情報保護等の体制について

「個人情報保護法」「横浜市個人情報の保護に関する条例第4条」「個人情報取扱特記事項」に基づき、個人情報の取扱いに慎重に対処し、個人の権利を侵害しないことを徹底します。具体的には次のような措置を実施します。

- ①個人情報保護推進委員会を、中本牧コミュニティハウスが属する協会内部に創設するとともに「個人情報保護方針」を制定し、館内に掲示し、利用者に個人情報の厳正な取扱いの徹底を公表します。また、「個人情報保護規定」、「個人情報保護マニュアル」により、職員に個人情報保護を徹底します。
- ②館長を個人情報保護責任者とし、個人情報の保護及び厳正な取扱いを徹底します。
- ③年に一度、職員やスタッフに対し研修を実施し、業務上必要な情報管理として申込書、掲示物や広報誌等の肖像や氏名、肩書等にも配慮した個人情報取扱特記事項の遵守、利用・取得に関するルールや適正・安全な管理、第三者提供に関するルール、開示や利用停止請求ルール、罰則等について確認します。
- ④職員全員に対し、個別に個人情報保護に関する誓約書を毎年提出するよう義務付けます。
- ⑤横浜市が規定する個人情報特記事項についても毎年点検・評価を行います。また自主チェックリストにより、個人情報保護の実施状況を毎年点検します。
- ⑥個人情報の保護に関して疑念及び問題が生じたときには区に相談し、その指示に従って対応し、緊急に事実関係を調査し、区に報告し、適切な改善を進めます。

イ 研修計画について

地区センター条例の設立目的や、「地区センターは利用者のものである」という館長憲章を理解し、常にご利用者の立場に立って業務を迅速正確に遂行できるよう、中本牧コミュニティハウスが属する協会の研修や当館開催の研修を館長以下全員受講します。

- ①接遇研修…接遇は、ご利用者の好感度や満足度の向上に直接繋がります。
子ども、高齢者や障害のある方など、相手の立場に立った対応が出来るよう、事例を元に実践的な研修を行います。
- ②業務研修…日常業務を通じた教育と毎日のミーティングで実施します。「苦情の処理」などその日の事例を報告するとともに、対応方法について意見を交換します。
- ③個人情報保護の取扱いについての研修…個人情報の取扱い並びに横浜市個人情報の保護に関する条例に基づく刑罰の内容及び民事上の責任等にかかわる研修を実施します。
- ④救急救命研修…救命講習修了者常駐施設の認定施設として、全職員が年に1回以上AEDの操作を含む救急救命研修を受講します。
- ⑤人権研修…協会主催の人権研修を館長以下全員が受講します。

その他、必要に応じ適宜職場内研修を行い、ご利用者の満足度が高い施設運営と職員のスキルアップを図ってまいります。

(3) 緊急時の体制と対応計画

中本牧コミュニティハウスは、住宅地域内にある一時避難場所として、敷地内の「こどものあそびば」内に40㎡の防火水槽が設けられており、近隣住民の安全や防火に役立っています。

また、緊急時避難対応マニュアルを作成しており、今後も、区・協会・地域自治会との連絡体制を強化し、地域防災に努めてまいります。

ア 防犯、防災の体制

① 防災の対応策

- ・「防火管理規定」、「地震等緊急時対応マニュアル」を定め、災害時の対応を規定するとともに関係する地域や関連諸機関の連絡先を明らかにしています。
- ・防火管理者を定め、防災管理を徹底しています。
- ・中本牧コミュニティハウス消防計画を定め、自衛消防隊（防災も兼ねる）を組織し、災害に対処しており、防災訓練や定期的な消防訓練を年1回実施しています。
- ・台風や地震等の自然災害が発生し危険が予測される場合は、区役所と相談の上、ご利用者の安全を図るため、閉館等の対応をします。
- ・地元自治会との連携を一層密にして、緊急時の連絡体制を整えるとともに、地域で行われる防災訓練へ参加し、災害時に円滑な対応ができるようにします。
- ・緊急時には、近隣住民の一時避難場所として開放し、有効に活用します。

② 防犯の対応策

- ・職員が随時巡回するほか、閉館時については、機械警備により防犯を徹底しています。
- ・受付近辺に「非常サイレン」を設置しており、犯罪抑止と非常時の警報を兼ねています。
 - ・館内に防犯カメラを設け、事務室内モニターで監視し、防災・防犯を強化しています。

イ その他、緊急時の対応

緊急時に適切に対応するため、「緊急時に備えた準備」と「緊急時」の2つの対応について、強化・徹底します。

イ 緊急時の対応計画

① 緊急時に備えた準備

- ・協会と連携して「中本牧コミュニティハウス地震等緊急時対応マニュアル」を定め、準備をしています。
- ・開館時及び閉館時の緊急時体制表を作成し、速やかに情報の共有化を図れるようにするとともに、緊急時体制について、日頃からミーティングを行い、的確・迅速に対応できるようにしています。
- ・非常時に臨機応変に対処するため、予備のセキュリティカード及び鍵を区・協会に保管しています。
- ・緊急時に備え、年に1度事故防止及び対応の研修を実施しています。特に心肺停止状況の対応として、AEDの設置と実地研修を行っています。

② 緊急時の対応

- ・利用者に障害や病気等が起きた場合は、「中本牧コミュニティハウス地震等緊急時対応マニュアル」に基づき、職員が応急処置を行うとともに、必要に応じ病院へ同行します。
応急措置後に、区役所や協会へ所定の様式により報告します。

3 施設の運営計画

- (1) 地域との連携に関する計画について
- (2) 広報及び利用促進策について
- (3) 利用者ニーズの把握と運営への反映方法
- (4) 個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- (5) その他利用者サービス向上の取組について

3 施設の運営計画

(1) 地域との連携に関する計画について

今日、社会・経済情勢は流動的であり、価値観の多様化と余暇時間の増大、また少子・高齢社会の下で、地域の暮らす方々のニーズも多様化しています。このような状況を踏まえ、地域の各団体や活動グループ・地域施設と連携し、地域コミュニティの拠点・交流の場づくりや人の絆づくりを進め、区政の基本目標である「誰もが安心と活力を実感するまち中区」の達成に、地域と一体となって努めてまいります。

ア 関係機関及び市や区と連携を図りながら、未来を担う子どもが健やかに育つ環境づくりや支援事業、高齢者の健康・生きがいづくり、街の安全・防犯・環境美化対策、また地域活性化など、地域住民参加型の事業を展開してまいります。

イ 「施設は地域と利用者のためにある」という館長憲章に基づき、お客様満足度の向上に努めます。

ウ お客様ニーズを迅速・的確につかんだ魅力的な事業を行います。

エ 事業を行う際はコスト原理を生かすとともに、必ず振り返りを行い、効率的・効果的な事業運営に努めます。

オ 団塊世代のセカンドキャリア活用として、スキル豊富な高齢者の方々の参加による事業を展開し、また、若い世代との交流や人の絆づくりを促進するなど、地域を故郷として慈しむような場を形成してまいります。

カ 地域の特徴を生かした事業を展開し、地元商店街の活性化など、元気あふれる街づくりに努めます。

(2) 広報及び利用促進策について

中本牧コミュニティハウスは、平成 29 年度から令和元年度までの 3 年間で、延べ 201,077 人のご利用をいただいております。

「地域住民の自主的活動や相互交流を促進する場」として、引き続き多くの方々に施設をご利用していただくため、特に次の 3 点で利用の促進を図ります。

ア タイムリーにホームページを更新し、自主事業やイベントなどのホットな情報を紹介することにより、施設の魅力を多くの人に伝え、ご利用者の便宜を図ります。

イ 館内の掲示板に登録団体のお仲間募集のチラシを掲示し、また、玄関外の掲示板には自主事業・イベントのチラシや館の情報を掲示して、地域住民に周知します。

ウ 区報やタウン情報誌を積極的に活用し、自主事業やイベントなどの情報を区全体に伝えます。

(3) 利用者ニーズの把握と運営への反映方法について

ご利用者のニーズを迅速かつ的確に把握し、事業展開や施設の運営に生かすため、以下のことを行います。

ア 利用者団体会議を毎年1回開催し、ご利用者から直接ご意見・ご要望をいただきます。

イ 毎年1回以上、施設・設備・備品や職員の対応等について、来館者にアンケートを求め、また自主事業参加者に個別アンケートを実施し、ご利用者のニーズを把握します。

ウ 「ご意見箱」を設置し、来館者のご要望やご意見を承ります。

このように収集したご利用のニーズ等を、職員全体ミーティング等で検証・精査し、地域連絡会に諮り、日常業務や管理運営に反映させるとともに、次年度計画に的確に反映してまいります。

(4) 個人や団体に対する相談、調整、助言等について

館のご利用についての相談や調整は、誰もが平等かつ公平・公正にご利用できるよう、分かりやすい平易な言葉でご案内するとともに、ホームページへの記載やチラシ等で広くご利用者にお知らせいたします。

また、自主事業参加者のサークル団体化への手助け・助言については、担当職員が親切・丁寧に対応してまいります。

なお、既存サークル団体への新たな参加案内等を掲示するなど、地域コミュニティ醸成を図ってまいります。

(5) その他利用者サービス向上の取組について

ア 「こどものあそびば」の整備

中本牧コミュニティハウスの敷地内にある「こどものあそびば」では、利用者が安全に遊べるよう、遊具の点検や危険物がないか巡回し整備しています。

イ 自動販売機の設置

清涼飲料水の自動販売機を「こどものあそびば」に1台、館内の「交流コーナー」に1台設置し、ご利用者の利便に供しています。

また、自動販売機には、災害時には無償で商品を提供できる機能と、お年寄りや体の不自由な方でも商品を取りやすいユニバーサル機能を付けております。

ウ 広報の充実等

未だ施設をご利用したことがない団体等を対象に、広報の充実や見直しを行うとともに、施設案内等を作成してまいります。

4 施設の維持管理計画

中本牧コミュニティハウスの各施設を、安全・快適にご利用できるよう、また、施設・設備の長寿命化を図るため、職員による日常点検を強化するほか、中区との協定書を遵守し、法定点検を基本とする施設維持管理計画を実施します。

1) 建物・設備等の保守管理

建物・設備等については、日頃から職員・スタッフが、館内の点検や日常清掃の際に併せて点検を行い、不具合のある箇所を業務日報・業務日誌で報告し、軽微なものはスタッフが修繕等を行い、経費の節減に努めます。大規模な修繕を伴う場合には中区と調整し、適正な保守管理を行います。

2) 清掃・植栽管理

中本牧コミュニティハウスの各施設について、日常清掃はスタッフがを行い、床ワックスがけ・窓ガラス清掃等は、中区の特記仕様書の様式に基づき、専門業者が実施します。

中本牧コミュニティハウス「こどものあそびば」の樹木について、剪定・消毒作業は、同様に中区の特記仕様書の様式に基づき、専門業者が実施します。なお、ひろばの日常清掃については、近隣住民のボランティアやご利用者の手で一部行い、経費の節減に努めています。

中本牧コミュニティハウス 建物設備管理計画

項目	業務	実施担当	頻度	実施時期
日常管理	建物設備維持管理	職員	毎日	
	清掃業務	職員	毎日	
	小破修繕	職員	随時	
	こどものあそびば遊具管理	職員	毎日	
衛生管理	飲料水水质検査	外部委託	1回/年	6月
	害虫駆除	外部委託	2回/年	6月 2月
	熱源機器等定期点検	外部委託	1回/年	6月
	消防用設備定期点検	外部委託	2回/年	8月 2月
	昇降機定期点検	外部委託	1回/月	
	自動ドア定期点検	外部委託	3回/年	5・9・1月
	非常通報装置定期点検	外部委託	2回/年	8月 2月
機械警備点検	外部委託	常時		
清掃等	清掃業務	外部委託	6回/年	偶数月
	植栽剪定・草刈・薬剤散布	外部委託	2回/年	6・9・11月
	こどものあそびば遊具点検	外部委託	2回/年	7月 2月

令和3年度中本牧コミュニティハウス自主事業計画書

団体名 一般社団法人 中区民活動支援協会

事業名	開催日	回数	①募集対象	自主事業予算額					備考	
			②募集人数	総経費	収入		支出			
			③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費		その他
自主保険料	4月～ 3月			10000	10000	0	0	0	10000	新規 (継続)
お花屋さんの 植物講座	4月～ 3月	4	どなたでも							新規 (継続)
			各10人							
			1000円	60000	20000	40000	20000	40000	0	
ママと子どものた めのお座敷ライブ	4月～ 3月	3	乳幼児親子							新規 (継続) 子育て支援事業 共催:ユニーク トーン
			各100							
			無料	1000	1000	0	0	1000	0	
わいわいパネル シアター・たまた ばことあそぼう～ パネルを使った お話や季節の歌 や手遊び	4月～ 3月	12	乳幼児から 幼児親子							新規 (継続) 子育て支援事 業。 自主サー クル支援。
			各50							
			無料	60000	60000		60000	0	0	
みんなあつま れ！おはなし会 ～絵本や紙芝居 を楽しみましょう	4月～ 3月	12	幼児親子から小学生							新規 (継続) 自主サークル支 援講座・子育て 支援事業
			各30							
			無料	60000	60000	0	60000	0	0	
健康づくり教室	4月～ 3月	24	成人から後期高齢者							新規 (継続) 月に2回づつ大 鳥小学校体育館 とで実施。第4南 部健康づくり教 室運営委員会と 共催
			各30							
			無料	0	0	0	0	0	0	
アコーディオンに あわせて楽しく歌 いましょう	4月～ 3月	12	成人から後期高齢者							新規 (継続) 参加費は講師謝 金に充てます
			各60							
			300円	216000	0	216000	216000	0	0	
ワイワイ リトミック	4月～ 3月	20	1. 6才～3才幼児親子							新規 (継続) 地域の講師育成 事業
			各15組							
			1回・500円	150000	0	150000	150000	0	0	
お外で安心！ 初めての太極拳	4月～ 3月	20	どなたでも							(新規)・継続 参加者の健康増 進事業
			各15名							
			1クール・5回 年4クール	175000	25000	150000	175000	0	0	
本牧影絵座 影絵講座	4月～ 3月	20	成人から後期高齢者							新規 (継続) 地域の歴史を未 来につなげる講 座
			各10名							
			無料	120000	120000	0	120000	0	0	
チャレンジダンス	4月～ 3月	20	未就学児							新規 (継続) 参加費が全額講 師謝金
			各12名							
			1回・700円	168000	0	168000	168000	0	0	

令和3年度中本牧コミュニティハウス自主事業計画書

団体名 一般社団法人 中区民活動支援協会

事業名	開催日	回数	①募集対象	自主事業予算額						備考
			②募集人数	総経費	収入		支出			
			③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他	
チャレンジ HIPHOP①	4月～ 3月	20	小学生1年生～3年生	168000	0	168000	168000	0	0	新規 (継続) 参加費が全額講 師謝金
			各12名							
			1回・700円							
チャレンジ HIPHOP②	4月～ 3月	20	小学生4年生以上	168000	0	168000	168000	0	0	新規 (継続) 参加費が全額講 師謝金
			各12名							
			1回・700円							
地域リレー講座 本牧通り物語 他	4月～ 3月	2	成人から後期高齢者	4000	0	4000	0	4000	0	新規 (継続) 地域の歴史を未 来につなげる講 座
			各20							
			100円							
不調回復ヨガ	4月～ 3月	20	どなたでも	120000	0	120000	120000	0	0	(新規)・継続 参加費が全額講 師謝金
			各12名							
			1クール・4回 年5クール							
椅子ヨガ	4月～ 3月	20	どなたでも	120000	0	120000	120000	0	0	(新規)・継続 参加費が全額講 師謝金
			各12名							
			1クール・4回 年5クール							
ぶらりHONMOKU ～ジモトで繋がる スタンプラリー ～	6月	1	どなたでも	10000	10000	0	0	10000	0	(新規)・継続 本牧の公共施設 連携事業
			100名							
			無料							
いきいき 健康相談会	4月～ 3月	6	どなたでも	1000	1000	0	0	1000	0	新規 (継続) 奇数月開催
			15名							
			無料							
呈茶～さくらを愛 でながら呈茶を 楽しむ	3月	2	どなたでも	9000	3000	6000	5000	4000	0	新規 (継続) 地域の講師育成 事業
			20名							
			300円							
おもちゃの病院	8月	1	一般	5000	5000	0	5000	0	0	新規 (継続)
			14名							
			無料							
オトナのお稽古シリーズ 燻製を作ろう！	9月	1	どなたでも	15000	5000	10000	5000	10000	0	(新規)・継続 地域の講師育成 事業
			10							
			1000円							
昔の遊び&縁日	9月	1	どなたでも	20000	20000	0	5000	15000	0	新規 (継続) 地域の特性を活 かした事業
			300人							
			無料							
中本牧ハロウィン ～合言葉でお菓 子をゲット！	10月	1	幼児親子・小学生	12000	12000	0			0	新規 (継続) 地域の特性を活 かした事業
			100							
			無料							

令和3年度中本牧コミュニティハウス自主事業計画書

団体名 一般社団法人 中区民活動支援協会

事業名	開催日	回数	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額					備考	
				総経費	収入		支出			
					指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費		その他
第10回本牧ハロウィンパレード&仮装コンテスト	10月	1	幼児親子・小学生	5000	5000	0	0	5000	0	新規 (継続) 地域の特性を活かした事業 共催:本牧4南元気なまち運営委員会
			200							
			無料							
なか区ブックフェスタ 絵本バザール	11月	1	どなたでも	3000	3000	0	0	3000	0	新規 (継続) リサイクル事業
			無制限							
			無料							
第17回・中本牧 なかよし文化祭	11月	1	どなたでも	25000	25000	0	10000	15000	0	新規 (継続) 地域の文化交流事業
			500							
			無料							
中本牧の クリスマス会	12月	1	乳幼児の親子・小学生以下	12000	12000	0	7000	5000	0	新規 (継続) 子育て支援事業
			100							
			無料							
オトナのお稽古シリーズ ゆずジャムを作ろう	1月	1	どなたでも	8000	3000	5000	0	8000	0	(新規)・継続
			10人							
			500円							
合 計				1725000	400000	1325000	1582000	133000	10000	0

中本牧コミュニティハウス自主事業別計画書（単表：内容）

（様式4）

団体名 一般社団法人 中区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お花屋さんの植物講座	<p>【緑化推進・地域交流事業・町の先生育成講座】 地域のお花屋さんを講師に迎え行う植物講座、地域の皆様に緑に関心を持っていただくため、近所のお花屋さんを講師にお迎えし、様々な形の植物講座を行います。 コロナ対策としては、参加者を10名限定に押さえます。</p>	4月～3月・4回
ママと子どものためのお座敷ライブ	<p>【子育て支援・地域交流事業】 幼児親子のメンバーで結成されたユニークトーン（サークル名）による乳幼児親子のためのコンサートです。会場は出入りが自由になっていて気兼ねなく、そして安全にも配慮しています。電子ピアノ、バイオリン、ギター、フルート、ドラムと楽器も種々様々な愉快的コンサートです。今年度からはパパの演奏も加わります。子供たちが生の音楽に触れる機会を得ることができる子育て支援事業です。コロナ禍では開催せず、一般にワクチンがいきわたり、安心できるようになった時点で再開します。</p>	4月～3月・3回
わいわいパネルシアター たまてぼことあそぼう	<p>【子育て支援・サークル支援事業】 中区の「なかなか大学」よりたちあがった「たまてぼこ」グループが出演する自立サークル支援事業です。季節の歌やお話、手遊びをパネルを使って楽しく演出します。乳幼児親子の来館が非常に多い当館の特徴を生かした事業で、毎回たくさんの親子が楽しみにして来館しています。乳幼児親子がいっしょに楽しみ、仲間作り・交流の場ともなります。 コロナ対策としては、観客のソーシャルディスタンスを1メートル以上離して開催します。</p>	4月～3月 12回
みんなあつまれ！おはなし会～絵本や紙芝居を楽しみましょう	<p>【こどもの健全育成・サークル支援事業】 中区の「なかなか大学」よりたちあがった自立サークル「おはなし会 もみの木」による絵本や紙芝居の読み聞かせです。サークル活動支援と子どもたちの健やかな成長の一助となる事業です。「もみの木」は自主的にミーティングをおこない技術・技能を磨いています。図書館・学校等での読み聞かせ活動もおこなうようになっています。今年度は、もっと参加者を増やすためお土産をポイント制にし、豪華にしています。 コロナ対策としては、観客のソーシャルディスタンスを1メートル以上離して開催します。</p>	4月～3月 12回
健康づくり教室	<p>【高齢者の健康づくり事業】 第4地区南部保健活動推進委員会と共催。地域の高齢者たちに呼びかけ、無理なく体に効果のある体操・レクリエーションダンス・栄養士による講和・ウォーキングなどで高齢者の健康維持・増進を図るとともに地域住民の交流の場とします。毎月、大鳥小学校体育館で2回、当館で2回毎週土曜日におこないます。 コロナ対策は、主催者に徹底してもらっています。</p>	4月～3月 24回
アコーディオンにあわせて楽しく歌いましょう	<p>【高齢者の健康増進・生きがいづくり事業】 高齢者の生きがい・健康増進・交流の場となる大人気の継続事業です。司会者とアコーディオン演奏者の絶妙なリードにあわせ参加者が思い思いにうたいます。歌いたい曲のリクエストもでき、途中レクリエーションも織り交ぜ楽しいひと時を過ごします。終了後は気分もすっきり晴れやかな顔でお帰りになります。コロナ対策としては、参加人数を20名に減らし、2クラス設けて参加者のソーシャルディスタンスを1メートル以上離して開催します。また、緊急事態宣言に備えて、1回ごとの申込に変更しました。</p>	4月～3月 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ワイワイリトミック	<p>【子育て支援事業・町の先生育成事業】 1歳半から3歳幼児親子対象の子育て支援事業です。一人で悩まないよう保護者同士の友だちづくりにもなり、講師の長年の経験からの助言、相談の出来る場所づくりにもなり、家庭教育の一助ともなっています。今年度から中区に住む講師に変えて内容を一新、子供の表現力を伸ばすことに力を入れ、同時に協調性、リズム感等を養います。また、講師を中区在住者に変えることで「町の先生育成事業」にもなっています。コロナ対策としては、参加者のソーシャルディスタンスを1メートル以上離して開催します。また、緊急事態宣言に備えて、1回ごとの申込に変更しました。</p>	4月～3月 20回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お外で安心！ 初めての太極拳	<p>【高齢者の健康増進・生きがいづくり事業】 コロナ禍での事業を考え企画した新事業 中本牧コミュニティハウスの特色である、公園を使い、外で安全できる事業として今年度20回の開催を予定 家にもっている高齢者を外に連れ出し、少しでも安全に、身体を動かし、汗をかいてもらいたいと企画しました。 謝金1回5000円の為参加者が集まらない場合、事業費から補填しなければならないため年間2万5千円の予算を取りました。</p>	4月～3月 20回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
本牧影絵座 影絵講座	<p>【地域交流事業・地域活性化事業】 去年「中区風を起こせプロジェクト」で中本牧コミハで立ち上がった「本牧影絵座」予定ではサークル化し、イベントの出演収入を講師謝金に充てる予定でしたが、コロナの影響で軒並みイベントが中止し、メンバーの脱退が相次いだため今年もう1年自主事業として新メンバーを募り、講師に謝金を払いながら軌道に乗せたい。中区と共同で進めている事業ということと、地域からの期待度も大きな劇団の為、もうひと踏ん張りして、来年度のサークル化をめざす。</p>	4月～3月 20回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
チャレンジダンス	<p>【こどもの健全育成事業】 3才～就学前幼児対象のダンス教室、前年のHIPHOPダンス教室がリニューアルして始まったクラスで、まずは音を聞き、体を動かすことを目的とした幼児の為のダンスクラスです。子どもの健全育成支援の事業です。また子供たちは文化祭のステージに立つことで、やりがいを感じているようです。コロナ対策としては、参加者のソーシャルディスタンスを1メートル以上離して開催します。また、緊急事態宣言に備えて、1回ごとの申込に変更しました。</p>	4月～3月 20回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
チャレンジHIPHOP①	<p>【こどもの健全育成事業・異世代交流事業】 チャレンジダンスを卒業した子供、本格的にHIPHOPにチャレンジしたい方の為のお教室です。参加人数が年々増えてきていることもあり、今年度からはより子供の年齢に合わせたレッスンが行えるようクラスを①と②に分け、きめの細かい指導を行います。また子供たちは文化祭のステージに立つことで、やりがいを感じているようです。コロナ対策としては、参加者のソーシャルディスタンスを1メートル以上離して開催します。また、緊急事態宣言に備えて、1回ごとの申込に変更しました。</p>	4月～3月 20回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
チャレンジHIPHOP②	<p>【こどもの健全育成事業・異世代交流事業】 チャレンジダンスを卒業した子供、本格的にHIPHOPにチャレンジしたい方の為のお教室です。参加人数が年々増えてきていることもあり、今年度からはより子供の年齢に合わせたレッスンが行えるようクラスを①と②に分け、きめの細かい指導を行います。また子供たちは文化祭のステージに立つことで、やりがいを感じているようです。コロナ対策としては、参加者のソーシャルディスタンスを1メートル以上離して開催します。また、緊急事態宣言に備えて、1回ごとの申込に変更しました。</p>	4月～3月 20回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域リレー講座 本牧通り物語	【地域交流事業・地域活性化事業】 地域の方が自分の地域の事を調べ、勉強し、講師をリレー方式でつなげていく講座。予想以上にみなさん地域の研究をしていたり、資料を所蔵していたりと地域愛を感じます。歴史ある横浜だからこその面白さもあり、毎回30名ほどを集める人気講座となりました。コロナ対策としては、今年度は外で出来る「お散歩講座」を中心に開催したいと思います。	4月～3月・年2回
事業名	目的・内容	実施時期・回数
不調回復ヨガ	【健康増進事業】 コロナで自粛し、運動不足の方が増える中、安全に身体を動かし、不調を改善することを目指し企画したヨガ教室です。1クールを4回コースにし、その回ごとにテーマを設けてヨガを行うことで、飽きの来ないトータルヘルスマネージメントが行えます。コロナ対策としては、運動時のマスクの着用とヨガマットの徹底消毒、1メートル以上のソーシャルディスタンスを保ち事業を展開します。	4月～3月 1クール4回を 5クール（全20回）
事業名	目的・内容	実施時期・回数
椅子ヨガ	【健康増進事業】 過去にヨガや体操教室を行う中で、声が多かった「足や身体が不自由でも参加したい」という皆様の声を実現するため企画しました。椅子に座って行う強度の弱いヨガの為、高齢者や体力に自信のない方でも無理なく行えます。コロナ対策としては、運動時のマスクの着用と椅子の徹底消毒、1メートル以上のソーシャルディスタンスを保ち事業を展開します。	4月～3月 1クール4回を 5クール（全20回）
事業名	目的・内容	実施時期・回数
ぶらりHONMOKU ～ジモトで繋がる スタンプラリー～	【地域つながるプロジェクト】 本牧エリアには公共施設だけでなく、様々な資料館や名所、歴史ある名所がたくさんあります。それらを少しでもたくさんの皆様に知っていただきたいと、本牧にある施設や資料館が共同で行う事業です。 地元を学んだり地元で楽しむことを発見したりして、さらに地元に着用を持っていただき、本牧のまちを歩いて回ることを通して、運動不足解消・健康づくりの一助となる事を目的としています。	6月・1回
事業名	目的・内容	実施時期・回数
いきいき 健康相談会	【高齢者・地域住民の健康増進事業】 さくら馬車道クリニック院長「車英俊」先生をお迎えし、2か月に1度行う健康講座。 毎回テーマを変えた30分程度の講演会の後、参加者が気軽に健康のことを相談できる「相談コーナー」を設け開催します。 現在、講演会は先生手作りの紙芝居形式で行っている為、とても楽しく学べ、好評となっています。第4地区南部保健活動推進委員会との共催事業です 今年度は、コロナや感染症についても公演を行っていただき、皆様に正しい知識と行動を促していきたいと考えています。	奇数月に1回・全6回
事業名	目的・内容	実施時期・回数
呈茶～桜を愛でながら 呈茶を楽しむ	【異世代・地域交流事業・町の先生育成事業】 桜の咲く時期に「こどもの遊び場」のみごとな桜を愛でながら、道志村の間伐材で作ったベンチに腰掛け、地域住民の講師やボランティアの小学生による薄茶をいただきます。お花がきれいに咲いている3月末に、地域住民が交流出来る事業です。1回に10名1時間づつ2回おこないます。コロナの影響で2回開催が流れてしまいましたが、外で野点を行うので、安心して参加していただけたと思います。	3月・2回
事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちゃの病院	【こどもの健全育成事業・異世代交流事業】 中区おもちゃのドクターネットワークと共催で毎年8月に1回おこないます。子どもの目の前で分解修理を行う姿を子どもたちはジーとみています。直ったときの喜んだ表情をみるにつけ、ことばで話すより実体験で物を大切にすることを育てることのできる事業です。コロナ対策としては、去年同様、おもちゃを事前に預り、当日修理できたおもちゃを後日順次連絡して取りに来ていただくという方式で行います。	8月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
オトナのお稽古シリーズ 燻製を作ろう！	【地域交流事業】 コロナ禍で安全にできる外で行える事業として企画しました。また知識さえあれば、燻製づくりは、自粛のお籠り期間に自宅で行うのにはとてもいいと思います。	9月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
昔の遊び&緑日	【地域交流事業・異世代交流事業】 毎年大盛況の町ぐるみの祭りです。第4地区南部と共催で行うことにより、人員不足・資金不足を解消でき、より内容の充実した祭りへと発展させることができます。 おじいちゃん、おばあちゃんが竹馬やお手玉の作り方・遊び方を教えてくれるだけでなく、「昔ステージ」「昔の味コーナー」など様々なブースで親子で一日中遊びながら懐かしい時代の味や遊び雰囲気を体験していただけます。また、緑日には「子供の遊び場」で盆踊りも開催し、太鼓演奏や盆踊りチームは活動サークルの発表の場となり、好評です。去年はコロナで開催できませんでしたが、楽しみにしている地域の方のためにも今年度はどうにか開催したいと思っています。	9月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
中本牧ハロウィン～ 合言葉でお菓子を ゲット！	【地域交流事業・障害者福祉支援事業】 地域作業所にお菓子の詰め合わせを依頼します。毎年、地域の幼稚園児から小学生が楽しみにしています。幼児から小学生までの子ども100人にハロウィンの合言葉を言ってもらい、お菓子をわたします。仮装してもしなくても自由です。館内はハロウィンの雰囲気づくりのためにハロウィンらしい飾りつけをします。去年はコロナで開催できませんでしたが、楽しみにしている地域の方のためにも今年度はどうにか開催したいと思っています。	10月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
第10回本牧ハロウィン パレード&仮装 大会	【地域活性化・地域交流事業・商店街活性化事業】 本牧の特長をいかし地域の活性化と交流をより図る事業。第4南元気づくり推進協議会と共催でおこなう。中本牧コミュニティハウスに仮装をして集合し、そこから歩いて20分ほどの上台集会所までパレードします。上台集会所で仮装のコンテスト発表や賞品の受け渡しをおこない、お宝マップを見ながらお菓子を配るお店を各自まわります。参加店は30ほどになっています。去年はコロナで形を変え、写真コンテストに変更して行いましたが、今年は通常どうり行えることを願っています。	10月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
なか区ブックフェスタ 絵本バザール	【横浜市民の読書活動の推進事業・リサイクル推進事業】 横浜市の読書推進条例に基づき始まった「なか区ブックフェスタ」の為の事業。 市民の皆様に絵本を寄贈していただき、中本牧コミハに集め、それを欲しい人に差し上げる事業です。去年初めての試みで行いましたが予想以上の反響で、継続していきたい取り組みの一つでもあります。 リサイクル推進事業にもなっています。去年はコロナで開催できませんでしたが、楽しみにしている地域の方のためにも今年度はどうにか開催したいと思っています。	11月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
第17回中本牧 なかよし文化祭	【地域交流・地域活性化・サークル支援事業】 利用サークルの活動発表と交流の場です。舞台発表と展示発表・ワークショップをおこないます。地域の本牧2丁目北部町内会と本牧4南元気な街運営委員会と共催でおこないます。地域作業所の物品販売、絵手紙や手縫いの体験教室、骨密度測定等健康測定イベントが盛りだくさんで、たくさんの来場者で賑わいます。また、「上台集会所」と合同で行い、人手不足の解消に成功！また合同開催によって、双方のサークル活動の交流や紹介などもでき、意味のある事業となっています。去年はコロナで開催できませんでしたが、楽しみにしている地域の方のためにも今年度はどうにか開催したいと思っています。	11月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
中本牧のクリスマス会！！	<p>【子育て支援事業・障害者福祉支援事業】 今年度から「中区風を起こせプロジェクト」で立ち上がった「本牧影絵座」の皆さんに影絵を披露していただきます。そうすることで、「本牧影絵座」も目標をもって活動を行うことが出来ます。地域の子供たちは館長サンタコースと写真を撮ったり、お話できたりすることを毎回楽しみにしています。また、地域作業所にお菓子の詰め合わせを依頼します。去年はコロナで開催できませんでしたが、楽しみにしている地域の方のためにも今年度はどうか開催したいと思っています。</p>	12月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
オトナのお稽古シリーズ ゆずジャムを作ろう！	<p>【地域交流事業・健康増進事業】 第4地区南部との共催事業、本牧2丁目北部町内会館をお借りしてゆずジャムを作ります。講師は北部町内会長、少しでも経費を抑えるため庭にできたゆずを譲ってもらい開催します。 昨年度はコロナ禍での開催にも関わらず定員をはるかに上回る応募がきて、ソーシャルディスタンスを保つ為に、急遽、午前・午後の2回開催に変更しました。</p>	1月・1回

令和3年度 「中本牧コミュニティハウス」 収支予算書兼決算書
(R3. 4. 1~R4. 3. 31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	25,906,000	0	25,906,000		25,906,000	横浜市より
利用料金収入	0	0	0		0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	1,325,000	0	1,325,000		1,325,000	
自主事業収入	0	0	0		0	
雑入	217,000	0	217,000	0	217,000	
印刷代	74,000	0	74,000		74,000	
自動販売機手数料	143,000	0	143,000		143,000	
駐車場利用料収入	0	0	0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	0	0	0		0	
収入合計	27,448,000	0	27,448,000	0	27,448,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	19,026,000	0	19,026,000	0	19,026,000	
給与・賃金	15,993,000	0	15,993,000		15,993,000	館長・主任2名及び時給職員8名
社会保険料	1,866,000	0	1,866,000		1,866,000	
通勤手当	1,072,000	0	1,072,000		1,072,000	常勤職員・時給職員
健康診断費	77,000	0	77,000		77,000	常勤職員・時給職員
勤労者福祉共済掛金	18,000	0	18,000		18,000	
退職給付引当金繰入額	0	0	0		0	
事務費	980,000	0	980,000	0	980,000	
旅費	12,000	0	12,000		12,000	出張旅費
消耗品費	250,000	0	250,000		250,000	事務消耗品費
会議贈い費	3,000	0	3,000		3,000	
印刷製本費	0	0	0		0	
通信費	110,000	0	110,000		110,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	180,000	0	180,000	0	180,000	
横浜市への支払分	48,000	0	48,000		48,000	目的外使用料等
その他	132,000	0	132,000		132,000	リース経費等
備品購入費	100,000	0	100,000		100,000	
図書購入費	88,000	0	88,000		88,000	
施設賠償責任保険	50,000	0	50,000		50,000	
職員等研修費	0	0	0		0	
振込手数料	3,000	0	3,000		3,000	
リース料	108,000	0	108,000		108,000	
手数料	70,000	0	70,000		70,000	
地域協力費	6,000	0	6,000		6,000	地域イベントの協力費等
事業費	1,725,000	0	1,725,000	0	1,725,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,725,000	0	1,725,000		1,725,000	
自主事業費	0	0	0		0	イベントの実施
管理費	3,606,000	0	3,606,000	0	3,606,000	
光熱水費	2,192,000	0	2,192,000	0	2,192,000	
電気料金	1,192,000	0	1,192,000		1,192,000	
ガス料金	800,000	0	800,000		800,000	
水道料金	200,000	0	200,000		200,000	
清掃費	441,000	0	441,000		441,000	日常・定期清掃費
修繕費	100,000	0	100,000		100,000	
機械警備費	231,000	0	231,000		231,000	
設備保全費	642,000	0	642,000	0	642,000	
空調衛生設備保守	50,000	0	50,000		50,000	
消防設備保守	29,000	0	29,000		29,000	
電気設備保守	302,000	0	302,000		302,000	
害虫駆除清掃保守	30,000	0	30,000		30,000	
駐車場設備保全費	0	0	0		0	
その他保全費	231,000	0	231,000		231,000	ピアノ、音響、コピー機保守費
共益費	0	0	0		0	
公租公課	1,449,000	0	1,449,000	0	1,449,000	
事業所税	0	0	0		0	
消費税	1,449,000	0	1,449,000		1,449,000	
印紙税	0	0	0		0	
その他（ ）	0	0	0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	662,000	0	662,000	0	662,000	
本部分	0	0	0		0	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	662,000	0	662,000		662,000	
二一ス対応費	0	0	0	0	0	
支出合計	27,448,000	0	27,448,000	0	27,448,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入	143,000	0	143,000	0	143,000	
管理許可・目的外使用許可支出	48,000	0	48,000	0	48,000	
管理許可・目的外使用許可収支	95,000	0	95,000	0	95,000	